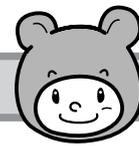


平成20年度決算の状況



昨年度の予算はどのように使われたんだろう

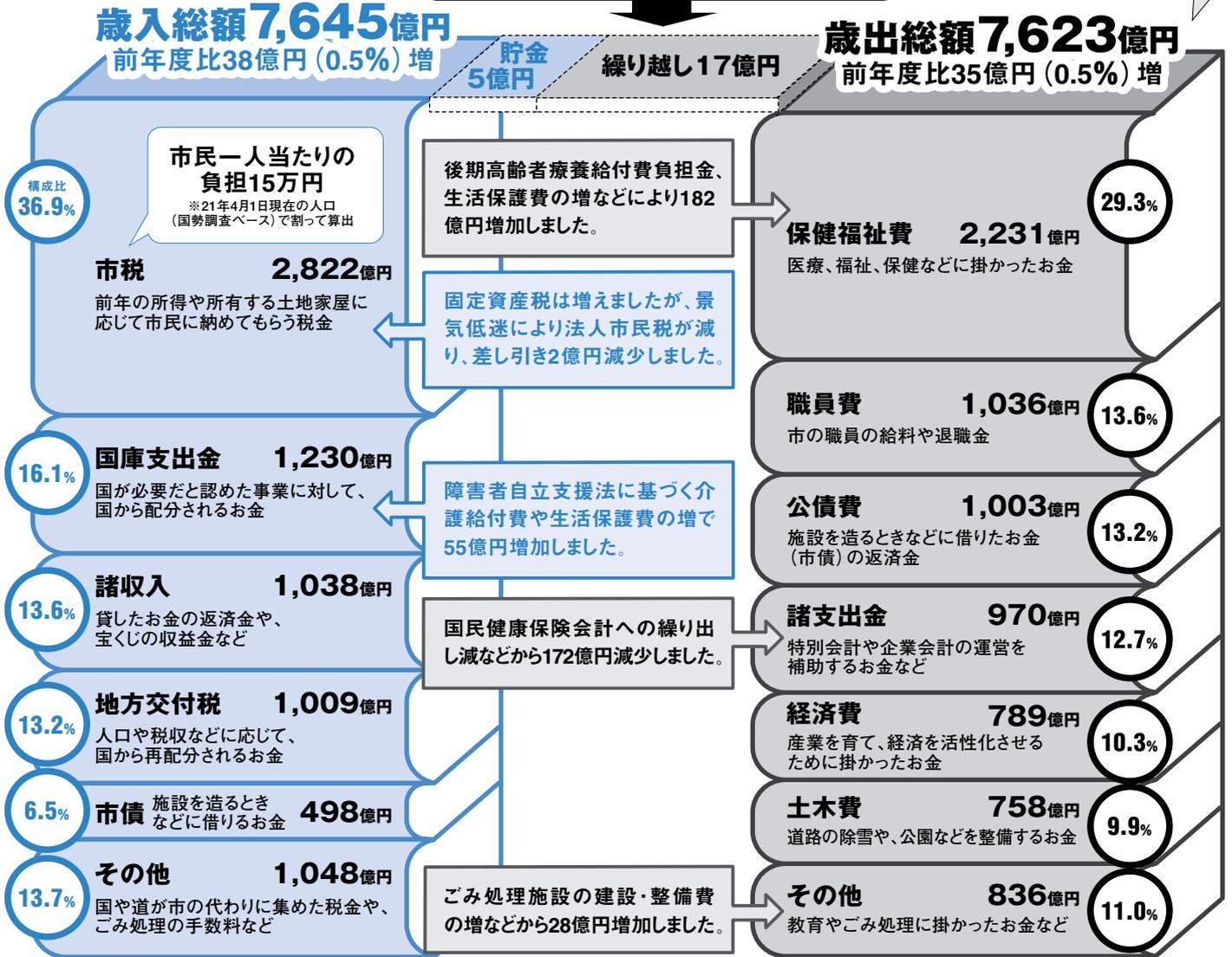
一般会計



一般会計の決算は22億円の黒字となりました。歳入では市税や財産収入などが予算を下回ったものの、歳出の節約により、市の貯金(財政調整基金)の取り崩しを、予定していた46億円から20億円に減らすことができました。

歳入から歳出を引いた
差し引き22億円のうち17億円を
平成21年度に繰り越し、5億円を貯金しました。

市民一人当たりの
サービス40万円
※平成21年4月1日現在の人口
(国勢調査ベース)で割って算出



特別会計



全部で9つある特別会計のうち、国民健康保険会計が赤字となりました。また後期高齢者医療会計が、20年度から新設されました。

赤字の理由:未納保険料の累積分

区分	歳入	歳出	差引
土地区画整理	54億円	54億円	0円
駐車場	3.7億円	3.3億円	0.4億円
母子寡婦福祉資金貸付	2.7億円	1.5億円	1.2億円
国民健康保険	1,831億円	1,848億円	-17億円
老人医療	181億円	180億円	1億円
後期高齢者医療	167億円	163億円	4億円
介護保険	892億円	877億円	15億円
基金	15億円	14億円	1億円
公債	4,915億円	4,915億円	0円